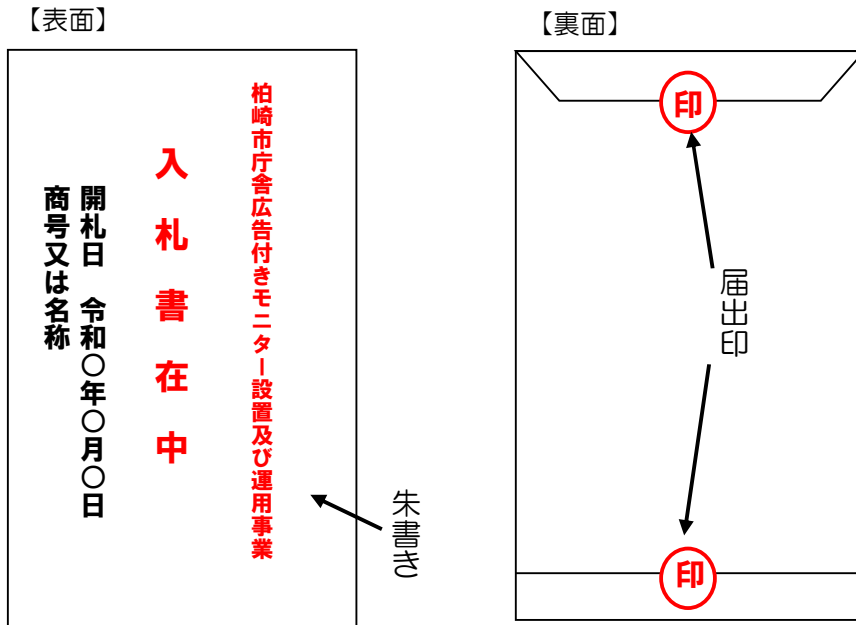


封筒記入例

1 内封筒

- (1) 入札書（別記第3様式）を入れる封筒です。封筒サイズは長型3号を使用してください。
- (2) 同じ開札日において、複数件の入札がある場合は、1件につき1通の内封筒を作成してください。
- (3) 糊付けで封かんし、代表者印又は使用印鑑届で届け出た印で封印してください。



2 外封筒（郵送用の封筒）

- (1) 内封筒を入れる封筒です。封筒のサイズは角型2号を使用してください。
- (2) 郵送の方法は、書留郵便（一般書留又は簡易書留）に限りです。
- (3) 下記の書類を必ず同封してください。

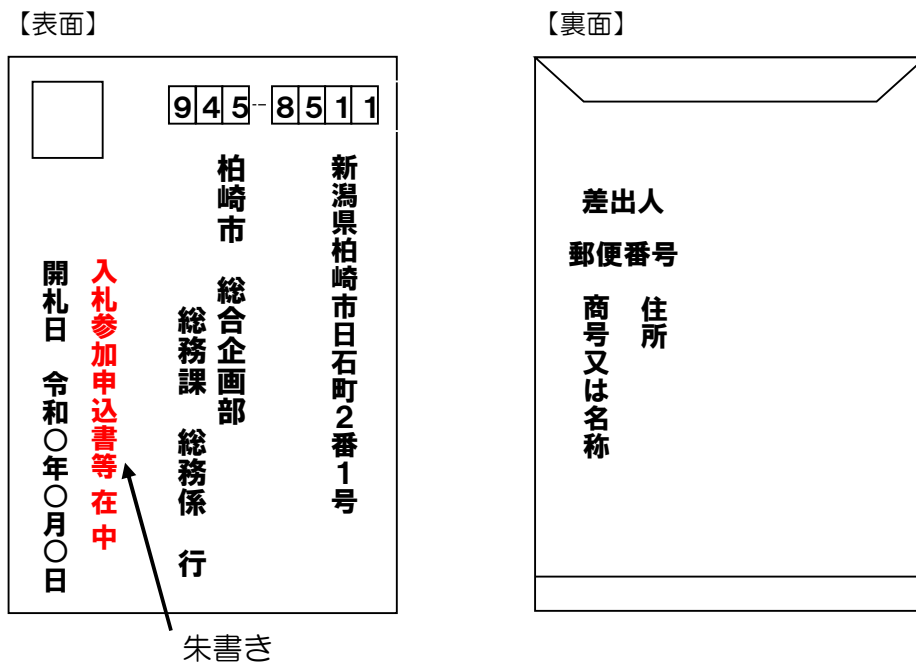
別記第1号様式「入札参加申込書」

別記第2号様式「誓約書」

別記第3号様式「入札書」※内封筒に入れること

会社の概要が分かるパンフレット

別記第4号様式「業務実績書」



くじ番号による抽選方法について

1 くじ番号

入札参加者はあらかじめ3桁以内の任意の番号（000～999）を、入札書の「くじ番号欄」に記載してください。くじ番号の記載がない場合は「999」を割り当てます。

2 入札順位

落札者となるべき同価の入札者の入札順位は、「書留お問い合わせ番号」（11桁）の下4桁の小さいものから順に「0（ゼロ）、1、2、3、…」と番号を付与します。

※下4桁が同一の数字の場合は、下5桁目以降の数字を順次参照します。

3 落札者の決定

- (1) 同価の入札者の「くじ番号」の合計を同価の入札者の人数で割り、余りを算出します。
- (2) 同価の入札者の入札順位が、上記で得られた数字と同じ者が、落札者となります。

例) 2者が同額の場合

①入札順位を付与

業者名	書留お問い合わせ番号	下4桁	下5桁目	入札順位
A社	123-45-67890-1	8901	—	0
B社	234-56-78901-2	9012	—	1

②くじ番号の和を求め、同額の入札者数で除し、余りを算出

業者名	くじ番号
A社	073
B社	999


$$073 + 999 = 1072$$
$$1072 \div 2 \text{ 者} = \text{商} 536 \text{ (余り} 0 \text{)}$$

入札順位「0」のA社が落札

例) 4者が同額の場合

①入札順位を付与

業者名	書留お問い合わせ番号	下4桁	下5桁目	入札順位
A社	123-45-67890-1	8901	—	1
B社	234-56-78901-2	9012	8	3
C社	345-67-80901-2	9012	0	2
D社	456-78-90123-4	1234	—	0

②くじ番号の和を求め、同額の入札者数で除し、余りを算出

業者名	くじ番号
A社	073
B社	998
C社	482
D社	801


$$073 + 998 + 482 + 801 = 2354$$
$$2354 \div 4 \text{ 者} = \text{商} 588 \text{ (余り} 2 \text{)}$$

入札順位「2」のC社が落札